

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和6年1月15日

事業所名: ハートライフ・サービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	戸建てなので十分なスペースを確保しています。個室も用意し、活動やクールダウン時に活用しています。	はい...94% いいえ...0 どちらともいえない...0 わからない...6%	十分な活動スペース確保、維持のために環境整備に努めます。
	2 職員の適切な配置	職員の数は適切に配置しています。	はい...77% いいえ...0 どちらともいえない...0 わからない...23%	保護者様への状況説明をし、適切な職員配置を継続しています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリーは問題はありません。ホワイトボードやカードを使用し、伝える工夫をしています。	はい...77% いいえ...0 どちらともいえない...3 わからない...20%	今後も現状を維持し、利用者に応じた設備整備に努めていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、清掃・除菌作業をし清潔を保っています。室温調整や換気もこまめに行っています。	はい...97% いいえ...0 どちらともいえない...0 わからない...3%	各部屋に空気清浄機を稼働させています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の申し送りや定期的なミーティングにより情報共有しています。		今後も現状を継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は行っていません。		ご要望があれば、外部評価の活用を検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月、職員参加の研修を行っています。		今後も継続して、資質の向上に努めていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	サービス等利用計画書やアセスメントをもとに一人一人に即した計画を作成しています。		本人と保護者のニーズに応えられるよう適切な個別支援計画を作成していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況を保護者の方と共有し新たな課題や困り事があれば、目標設定を行い作成しています。	はい...97% いいえ...0 どちらともいえない...0 わからない...3%	随時、子どもの状況を見ながら支援内容や計画を作成していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画等で必要な項目を設定し支援の内容を記載しています。		これからも必要な項目を設定し記載していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った適切な支援を実施しています。	はい...94% いいえ...0 どちらともいえない...0 わからない...6%	今後も継続して実施していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎日の話し合いで、その日の利用者や状況に合わせた活動内容を立案しています。		これからも話し合いを行いながら、適切なプログラムを立案していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は学校下校後から、休日・長期休暇などは午前中から開所し、ニーズに合った利用時間を提供しています。	はい...65% いいえ...0 どちらともいえない...3 わからない...29% 未回答...3%	今後も継続して行っていきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	利用者様の状況に応じて、プログラム内容を改善しています。		利用者様が楽しみながら参加できるよう活動内容を充実させていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	ミーティング時や申し送り時に、支援内容や役割分担の確認を行っています。		今後も継続して行っていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の支援内容は記録に残し、職員間でも気付いた点など意見を出し合っています。		これからも、より細やかに気づきの情報を共有して行きます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の支援内容は記録を残し、必要な頻度に合わせて、見直しを行っています。		適切に評価・分析を行い、質の高いサービス提供ができるように努めていきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	保護者の方から現状を確認し、必要に応じて支援内容を見直しています。		今後も継続して行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者や支援員が参加し話し合っています。		今後も現状を継続していきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当する利用者様はいません。		必要に応じて対応いたします。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在該当する利用者様はいません。		必要に応じて連絡体制を整備いたします。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報共有を行っています。		情報共有関係を構築するよう努めます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談支援専門員から事業所などへ情報提供は行っていますし、必要な資料を整備しています。		今後も資料の整備・保存を行っていきます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	定期的に研修などへ参加していきます。		これからも受講の促進を行っていきます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	外出先等で接する機会はありますが、交流を目的とはしていません。	はい…17% いいえ…19% どちらともいえない…6% わからない…58%	保護者様の要望があれば調整していきます。
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民との交流は行っていません。		今後の課題として検討します。	
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行っています。又、行事で必要な費用などは事前に案内をしています。	はい…97% いいえ…0 どちらともいえない…3% わからない…0	今後も丁寧な説明を行います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書を作成し内容を振り返りながら説明しています。	はい…94% いいえ…0 どちらともいえない…3% わからない…3%	より分かりやすく具体的に説明を出来るように心がけます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現状は行っていません。	はい…29% いいえ…23% どちらともいえない…3% わからない…45%	必要性を検討していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートで日ごろの様子や情報を共有し何かあれば電話やメールでお伝えし共通理解しています。	はい…94% いいえ…0 どちらともいえない…3% わからない…3%	これからも継続していきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	職員間でも話し合い適切な助言が行えるよう努めています。	はい…71% いいえ…13% どちらともいえない…6% わからない…10%	今度も継続していきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現状行っていません。	はい…10% いいえ…39% どちらともいえない…6% わからない…42% 未回答…3%	保護者様の要望に合わせて面談を行っていきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	職員に周知し、すぐに対応します。改善策についても保護者の方にお伝えします。	はい…81% いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…16% 未回答…3%	苦情が発生したら、直ぐに対応していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	分かりやすい表現で意思の疎通を図っています。	はい…91% いいえ…0 どちらともいえない…3% わからない…3% 未回答…3%	今後も時間をかけ、分かりやすい伝達を心がけます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現状は実施していません。	はい…29% いいえ…16% どちらともいえない…13% わからない…36% 未回答…6%	ホームページなどを活用し、活動報告をしていきたいです。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	利用者様の資料を保管している事務所の施錠など	はい…78% いいえ…0 どちらともいえない…0 わからない…19% 未回答…3%	今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを用いて職員に周知していますが、保護者様には不十分です。	はい・・・68% いいえ・・・3% どちらともいえない・・・0 わからない・・・26% 未回答・・・3%	保護者様へ周知できる方法を検討していきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	防災マップで職員に周知しています。避難訓練は年2回実施しています。	はい・・・68% いいえ・・・0 どちらともいえない・・・0 わからない・・・29% 未回答・・・3%	保護者様へも訓練の実施内容などを含めて周知していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の研修・教育を行っています。		今後も継続して行っていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当する利用者様はいません。		該当者が出る時には、保護者様への了解を得て支援計画書への記載を行います。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	必ず契約時に確認していますが、現在は該当者はいません。		必要に応じて適切に対応していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの作成は事業所内で行い、職員間で共有し改善を行っています。		全職員への意識づけと、共有化に努めます。